

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 財務諸表は公益法人会計基準(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に準拠して作成している。
- (2) 有価証券の評価基準および評価方法
満期保有目的の債券の評価は、償却原価法による。
- (3) 固定資産の減価償却
什器備品の減価償却は、法人税法に定める定率法による。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
銀行預金	592,800	50,000,000	150,000	50,442,800
投資有価証券	519,407,200	0	49,850,000	469,557,200
小計	520,000,000	50,000,000	50,000,000	520,000,000
特定資産	—	—	—	—
合計	520,000,000	50,000,000	50,000,000	520,000,000

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち特定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
銀行預金	50,442,800	—	(50,442,800)	—
投資有価証券	469,557,200	—	(469,557,200)	—
小計	520,000,000	—	(520,000,000)	—
特定資産	—	—	—	—
合計	520,000,000	—	(520,000,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,396,583	1,218,438	178,145
合計	1,396,583	1,218,438	178,145

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
鹿児島県平成17年度 第2回公募公債(10年)	50,000,000	52,585,000	2,585,000
千葉県平成21年度 第10回公募公債	98,980,200	99,253,242	273,042
第14回トヨタファイナンス 株式会社 無担保社債	99,970,000	100,892,400	922,400
第1回 株式会社セブン&アイ・ ホールディングス 無担保社債	99,990,000	101,917,800	1,927,800
利付国庫債券(10年) (第297回)	100,617,000	103,660,000	3,043,000
第245回大阪府公募公債 (10年)	20,000,000	20,026,260	26,260
合計	469,557,200	478,334,702	8,777,502

以上